



👉 逃げない!!

テストから逃げるなんてできない。どうせ 逃げられないなら小さなイベントとして思い切り楽しむ方法を考えよう。

👉 慌てない!!

テストを楽しむためには、しっかりとした十分な計画が必要になる。ゲームに戦略が大切のようにテストのための戦略を考えよう。

👉 比べない!!

順位ばかり気にしてはテストは楽しめない。テストは君の学力の到達度を知るためのものだから 君自身との闘いである。

👉 忘れない!!

テストは努力の終わりではなく、努力の始まりである。どこが良かったどこが悪かったかを反省し前向きに結果を考えればテストもまた楽しい。

当教室は、テスト嫌いの君に最善のアドバイスをいつでも提供できます。君のテスト嫌いの理由を聞かせて下さい。

テスト

が大嫌いな君のために

テストを楽しむための心がけ

塾長からのメッセージ

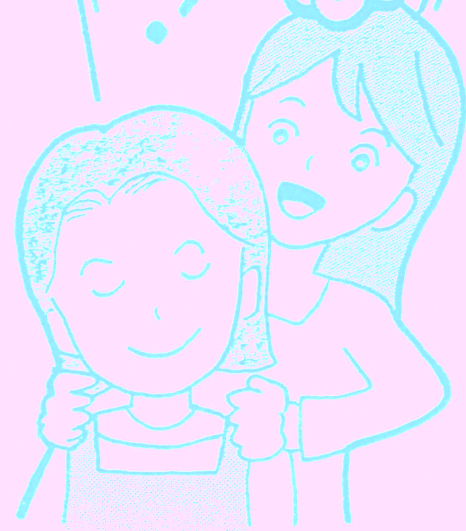
今の子ども達は親孝行をしないから「親孝行しなさい」とここでお説教したいのではありません。むしろ私は日々塾で子ども達と接しながら「今の子ども達はホントに親思いだなあ」と痛感させられることがよくあります。

普段、親のことなんて全然考えていそうもない、少し乱暴な言葉づかいの生徒でも、よく話を聞いてみると実に深く温かく自分の親のことを思っていることに気づき胸が熱くなることがあります。

親孝行は、ダサイことでもなければウザイことでもありません。親孝行はいつの時代でも最高に素敵なことであり、最高にかっこイイことなのです。どうか 胸をはって 照れることなく思い切り親孝行してください。

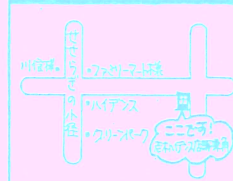
でもおそらく一番の親孝行は、君たちが何より健康で人を思いやることのできる優しい心を持ち、苦しみにも負けない強い人間に育ってくれること、それ以上の親孝行はないかもしれません。

親孝行は 最高にかっこイイ!



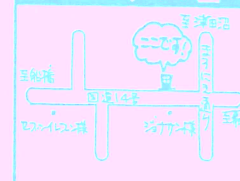
数検・英検・漢検 実施校!

志木教室



志木市上宗岡4-6-27-131
048(472)1618 (電話受付 月～土 16:00)

習志野教室



習志野市谷津2-3-7
047(472)6461 (電話受付 月～土 16:00)

有限会社GANTS教育研究所

藤進ゼミナール

<https://gants-toshin.com>



048(472)1618

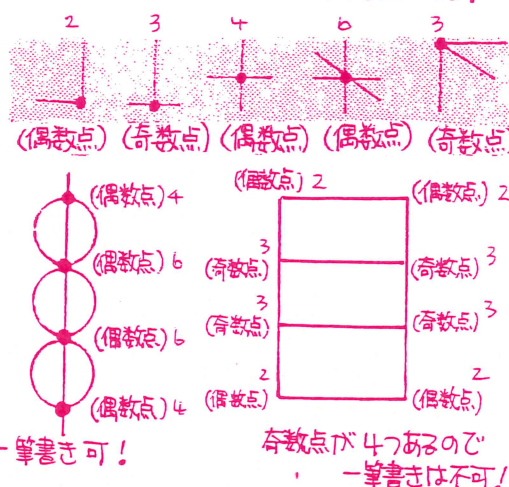
同じ桁数の9で割ると...

- 全ての位の数字が同じ数をその数と同じ桁数の9で割ると
(例) $666 \div 999 = 0.6666666\ldots$
- 無作為に並べた数をその数と同じ桁数の9で割ると
(例) $4829 \div 9999 = 0.482948294829\ldots$
というように割られる数の数字がくり返し並ぶ答えになります。

一筆書きの法則

一筆書きできる図形の見極め方

- まず図形の頂点や線の交わる点をチェック
一つの点から出る線が偶数個の場合(偶数点)と奇数個の場合(奇数点)があることがわかります。
これをもとにして...
- 一筆書きができる図形の条件
- 点が全て偶数点で成り立つ図形
- 奇数点を2つ持つ図形
(奇数点から始まり奇数点で終わる)



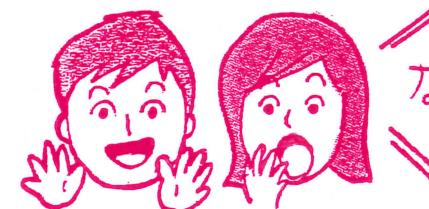
数字のピラミッド!

$$\begin{aligned}
 1 \times 1 &= 1 \\
 11 \times 11 &= 121 \\
 111 \times 111 &= 12321 \\
 1111 \times 1111 &= 1234321 \\
 11111 \times 11111 &= 123454321 \\
 &\vdots \\
 1 \text{ のゼロ目の数同士をかけることでこんな面白い現象が...}
 \end{aligned}$$

おもしろい数字の法則大集合!

number mystery

数字の不思議



なるほど〜

4桁の数は必ず6174に!

無作為に並べた数字を大きい数の順に並べかえた数から、小さい数の順に並べかえた数をひいていくと...
(例) $8274 \rightarrow 8742 - 2478 = 6264$
さらに $6264 \rightarrow 6642 - 2466 = 4176$
さらに $4176 \rightarrow 7641 - 1467 = 6174$
というように6174に必ずたどりつきます。(0を含まない、少なくとも2種類以上の異なる数字を含む4桁でスタート)

楽々計算術

工夫をして計算をしよう!

へえ〜

- 5で割る時 2倍して10で割る (例) $452 \div 5 = 904 \div 10 = 90.4$
- 25で割る時 4倍して100で割る (例) $53 \div 25 = 212 \div 100 = 2.12$
- 9を掛ける時 10倍してその数を引く (例) $46 \times 9 = 460 - 46 = 414$
- 11を掛ける時 10倍してその数を足す (例) $72 \times 11 = 720 + 72 = 792$

6174を「カフシカ定数」といいます。(カフシカ数ともいいます。)

九九の9の段

9の段の答えの10の位と1の位をたし算すると全てが9に!! (1×9は除きます)

$$\begin{aligned}
 9 \times 2 &= 18 \rightarrow 1 + 8 = 9 \\
 9 \times 3 &= 27 \rightarrow 2 + 7 = 9 \\
 9 \times 4 &= 36 \rightarrow 3 + 6 = 9 \\
 9 \times 5 &= 45 \rightarrow 4 + 5 = 9 \\
 9 \times 6 &= 54 \rightarrow 5 + 4 = 9 \\
 9 \times 7 &= 63 \rightarrow 6 + 3 = 9 \\
 9 \times 8 &= 72 \rightarrow 7 + 2 = 9 \\
 9 \times 9 &= 81 \rightarrow 8 + 1 = 9
 \end{aligned}$$

九九を覚えた20の小学生にはたしか計算になるかも...